

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和3年度取組結果】

団体名	公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団
-----	---------------------

所管課	市民文化スポーツ局 文化企画課
-----	-----------------

団体に対するミッション
市民の文化芸術の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな文化芸術の創造に寄与する。

行財政改革大綱における見直し内容
市民に様々な舞台芸術を提供する公演事業については、質と量を維持しながら、収益向上策の工夫や事業形態の見直し等により、効率的な運営に努める。 また、同団体が管理運営する施設について、民間でできるものはないかという視点で精査する。一方で、市直営の文化施設のうち、民間で担えない部門については、市に代わって新たな担い手となれるよう、環境の整備を行う。

ミッションに基づく中期計画								
3～5年後に 目指す状態	(1)市民の多様な文化芸術ニーズに対応し、様々な公演事業や育成事業の実施及び幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興に寄与していく。 (2)文化芸術施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査、研究、保存等を行なう。							
	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
主な成果指標	H29	H30	R1	R2	R3		R4	R5
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
<観る・聴く> 公演事業の入場率 ①北九州芸術劇場 ②響ホール	①90% ②63.2%	①88% ②64.5%	①90% ②76.6%	①78% ②70.7%	①87% ②67.5%	①78% ②59%	①87% ②67.5%	①87% ②68%
<観る・聴く> 公演事業の満足度 ①北九州芸術劇場 ②響ホール	—	—	①86% ②99%	①91% ②98.7%	①80% ②80%	①95% ②98.6%	①80% ②80%	①80% ②80%
<支える> 施設稼働率 北九州芸術劇場大ホール	80%	85%	76%	29%	75%	60%	75%	75%

ミッションの遂行状況の評価（令和3年度）			
団体における 評価	令和3年度も一部事業の企画変更や公演中止など、新型コロナウイルス感染症の影響があったが、市民に対し優れた文化芸術に接する機会や文化活動の場を提供するため、感染対策や各種媒体の活用などの様々な工夫を行った。これまで同様オリジナルの舞台芸術作品の制作、上演による全国発信、音楽専用としての特性を活かした質の高い音楽事業の提供、舞台・音楽芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業等を実施し、文化芸術の振興に寄与すべく事業に取り組み、地域の劇場をけん引するリーダー的役割を担った。	市の評価	引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、公演事業の入場率や施設稼働率は令和3年度も目標値を下回ったが、様々な工夫により、芸術劇場大ホールの施設稼働率は前年度と比較して倍近く利用実績を上げたことは評価できる。また、感染防止対策の徹底やスタッフのきめ細やかなサービス提供により、公演事業の満足度について引き続き成果を上げている。 そのほか、コロナ禍においても、質の高い舞台芸術や音楽事業を提供するとともに、人材育成・教育普及事業を積極的に展開し、市民の文化芸術に接する機会の充実を図ったことは評価に値する。
	今後の課題及び見直し内容（案）		引き続き、ミッションや地域のニーズに沿って市民に様々な文化芸術に接する機会や市民活動の場を提供するなど、文化芸術活動の振興に取り組んでいく。

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況	
見直しの分類	特に事業内容を精査する団体
<p>公演の質と量を維持しながら効率的な運営を行い、優れた公演事業の提供など文化芸術の振興を図った。次年度以降も演目内容を検討の上、事業展開を図っていく。</p> <p>◆効率的な運営の効果：感染対策の徹底による安心して来場できる環境づくり、R2年度からの新たな会員制度の運用、市内その他施設との連携事業の実施</p> <p>◆優れた公演の実施：劇場…「ザ・ドクター」2019年に英国で初演され、数々の演劇賞を受賞した話題作上演。 劇場とアーティストがタッグを組み、劇場オリジナル作品を制作した「まつわる紐、ほどけば風」上演 等 音楽…北九州国際音楽祭【マイスター・アールト×ライジングオーケストラ、小曾根真、辻彩奈、佐藤晴真、藤田真央スペシャルコンサート】、中川英二郎 等</p>	